〈必要書類について〉

● 以下の表に記載されている書類を巻末に綴じこまれている送付用封筒（**私製・市販封筒可**）に入れ、「簡易書留・速達」で出願期間内に郵便局窓口から郵送してください（**ポストへの投函不可**）。送付用封筒に必要書類が入らない場合は、折って入れてください。登録を完了した後、書類郵送用の宛先を印刷し、市販の封筒に貼って使用することも可能です。

送　付　先	〒539-8691　日本郵便　新大阪郵便局留 近畿大学　出願受付係

対象	必要書類	要件	
全員提出	調査書等	【出願資格を証明する提出書類】を確認し、準備してください。	
対象者のみ提出	共通テスト成績請求票	・共通テスト利用方式、共通テスト併用方式に出願される方は、大学入試センターから交付された成績請求票（私立大学・公私立短期大学用）を1枚送付してください。（台紙等への貼付は不要です） すでに推薦入試（一般公募）等で必要書類を郵送済みの場合でも、成績請求票を提出していなければ、成績請求票の郵送が必要です。	
	推　薦　書※	・推薦入試に出願される方は、専用の用紙（162ページ参照）を用いて、学校長が作成し厳封したものを送付してください。	
	その他	専門高校、専門学科・総合学科等を対象とする推薦入試※	・検定試験合格証写し（検定試験に合格したことを認定する証書の写し、A4判）
			・志望理由書（164ページ参照）
		医学部地域枠入試※ 【一般前期型】【一般後期型】 ※詳細が決まり次第、入試情報サイトでお知らせします。	・地域枠入試 志望理由書（166・167ページ参照）
			・地域枠入試 入学誓約書（168ページ参照）
			・同意書　入試情報サイト（https://kindai.jp/exam/apply/documents/）からダウンロードしてください。
		外部試験利用制度	【各種資格試験の証明書】を確認し、準備してください。合格証・スコア等は原本の写しでも可とします。

※入試情報サイト(https://kindai.jp/exam/apply/documents/)からダウンロードしたものを使用することも可能です。

【出願資格を証明する提出書類】各提出書類１通の郵送が必要です。

該当の出願資格(87ページ参照) ※87ページ(表1)の各項目番号に対応しています。	提出書類	注意事項
高等学校または中等教育学校卒業(見込)者	調査書	・文部科学省の指定の様式により、学校長が出願3ヵ月以内に作成・厳封したものに限ります。 ・改姓等の理由により調査書記載の氏名と表記が異なる場合は、姓（名）が変わった理由を調査書の余白に記載してください。 ・高等学校卒業後５年以上経過する等により、高等学校での調査書の発行が不可能な場合は、「卒業証明書、単位修得証明書(成績証明書)」を提出してください。なお、単位修得証明書または成績証明書が発行できない場合は「保存期間経過証明書」(任意書式)を提出してください。
・通常の課程による12年の学校教育修了(見込)者 ・在学教育施設修了(見込)者 (表1)ー4※ ・専修学校の高等課程を修了(見込)者 (表1)ー5※	調査書 ※調査書の発行が不可の場合は、「修了(見込)証明書、成績証明書」を提出してください。	
高等学校卒業程度認定試験合格者 または 大学入学資格検定合格者 (表1)ー1※	「合格成績証明書(原本)」 または 「合格証明書(原本)」 または 「合格証書(写し)」	・免除科目がある場合、当該免除科目の成績に係る証明書の提出は不要です。 ※令和6年3月31日までに18歳に達する者。 ※「合格成績証明書」、「合格証明書」は発行に時間を要する場合がありますので、時間に余裕をもって準備してください。
高等学校卒業程度認定試験合格見込者 (表1)ー1※	合格見込成績証明書	
外国において学校教育における12年の課程修了(見込)者 または上記に準ずる者で文部科学大臣の指定した者(表1)ー2※	「修了(見込)証明書、成績証明書」	・日本と外国両方の高校に在学した者は、日本の高等学校在学時の成績証明書等も提出してください。 ※出願資格の確認が必要となります。時間を要するため、可能な限り早く出願し、必要書類を郵送してください。海外から発送する場合は、入学センター（〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1）宛に送付してください。 また提出された証明書等に不備がある場合は、受理できませんので、よく確認して間違いのないようにしてください。
文部科学大臣の指定した者 (表1)ー3※	「当該資格証明書」 または 「修了した教育施設の修了(見込)証明書、成績証明書」	
認定 (表1)ー6※	近畿大学入学センターにお問い合わせください。(TEL：(06) 6730-1124)	

【各種資格試験の証明書】各証明書１通の郵送が必要です。

資格名称	証明書の種類	注意事項	有効期限
①TOEFL iBT®	Test Taker Score Report	・TOEFL iBTテストのTest Dateスコアのみをスコアとして活用します。(MyBestスコアは活用できません)	出願開始日より過去2年以内に受験したもの
②TOEIC® L&R+TOEIC® S&W	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証)	・TOEIC L&R公開テストのみの受験およびTOEIC S&W公開テストのみの受験、IPテストのスコアは認められません。 ※2023年度に受験された方は、デジタル公式認定証のPDFデータを印刷し、提出することも可能です。	
③IELTS	成績証明書 (Test Report Form)	・換算表記載のスコアは、4技能の平均を示す「Overall Band Score」を指します。	
④GTEC (CBTタイプ、検定版)	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE	・検定受験のOFFICIAL SCOREに限ります。	
⑤TEAP4技能パターン	TEAP成績表	・4技能パターンに限ります。 ・受験時期の異なる点数の合計では認められません。	令和４年度以降に受験したものに限る
⑥ケンブリッジ英語検定	(各レベル検定) Certificate	・ケンブリッジ英語検定(各レベル、for Schoolsバージョンを含む)ならびに「ケンブリッジ英語検定4技能CBTリンガスキル(以下、リンガスキル)を対象とします。 ・リンガスキルは試験会場での受験のみ利用可能です。自宅受験の結果は利用できません。 ・ケンブリッジ英語検定のスコアはケンブリッジ英語検定(各レベル検定)の「Overall Score」、「リンガスキル」の「Average Score」を指します。	有効期限の限定はありません
	(リンガスキル) Test Report		
⑦英検®	合格証明書 **※個人成績表は不可**	・英検S-CBT、英検CBT、英検S-Interviewを含みます。 ・「2級かつCSEスコア2150以上(2級A)」対象の方で、2級合格時にCSEスコア2150未満の方でも別の試験日程でCSEスコアが2150以上の場合、組み合わせて利用することが可能です。(準1級、1級が不合格であってもCSEスコアが基準に達している場合は対象です。)提出書類は、「合格証明書」に加えて「英検CSEスコア証明書」の提出が必要です。 ・1次試験を2016年3月以前に受験した方は、2級Aを証明する場合のみ、日本英語検定協会に問い合わせのうえ、英検有資格者確認依頼結果を2級合格証と併せて提出してください。	